

平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 初穂商事株式会社

コード番号 7425 URL <http://www.hatsuho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 斎藤 悟

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長

(氏名) 成田 哲人

TEL 052-222-1066

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の業績(平成28年1月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	12,436	△3.0	195	△14.5	239	△12.6	139	△12.9
27年12月期第3四半期	12,818	△4.1	228	△33.3	274	△30.8	160	△26.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	17.06	—
27年12月期第3四半期	19.58	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第3四半期	10,944	5,521	50.4
27年12月期	12,361	5,454	44.1

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 5,521百万円 27年12月期 5,454百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年12月期	—	0.00	—		
28年12月期(予想)				8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)27年12月期期末配当金には、創業70周年記念配当金1円00銭が含まれております。

3. 平成28年12月期の業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	4.8	365	1.1	433	2.5	255	△3.5	31.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期3Q	8,701,656 株	27年12月期	8,701,656 株
28年12月期3Q	511,916 株	27年12月期	511,621 株
28年12月期3Q	8,189,917 株	27年12月期3Q	8,191,577 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や所得環境の改善から、緩やかな回復基調が続きましたが、個人消費や設備投資には足踏みがみられました。夏場にはリオ五輪が開催され、日本は史上最多のメダル数を獲得し、日本国内は大いに盛り上がりを見せました。また、東京都知事の交代や築地市場の豊洲移転に関わる土壌汚染が問題となっているものの、2020年開催の東京五輪へ向けた準備が着々と動き始めております。

建設業界におきましては、年初に期待されたほど需要は伸びませんでしたが、東京五輪関連やリニア中央新幹線のトンネル工事などが今後本格化する事が予定されており、さらに首都圏を中心に再開発事業も加わり、より回復基調が鮮明化すると予想されます。現状では、一時期の職工不足は解消方向にありますが、全国的に夏場の天候不順が続いた事で、工事遅延が散見されました。また、建設資材と労務費が高止まりしている状態は従来から大きな変わりはありません。

当社におきましては、引き続きジャスト・イン・タイム・デリバリーサービスを徹底して取り組んで参りましたが、第3四半期累計期間におきましては、夏場の天候不順の影響もあり、軽量鋼製下地材・不燃材部門は前年と同水準にとどまり、その他の部門は前年実績に及びませんでした。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は、124億36百万円(前年同四半期比3.0%減)、営業利益1億95百万円(前年同四半期比14.5%減)、経常利益2億39百万円(前年同四半期比12.6%減)、四半期純利益1億39百万円(前年同四半期比12.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は109億44百万円となり、前事業年度末に比べて14億17百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が2億27百万円、受取手形及び売掛金が11億40百万円、電子記録債権が29百万円減少し、流動資産のその他が33百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は54億23百万円となり、前事業年度末に比べて14億84百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が14億63百万円、流動負債のその他が72百万円、長期借入金が32百万円減少し、賞与引当金が61百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は55億21百万円となり、前事業年度末に比べて66百万円増加いたしました。これは主に、配当金の支払及び四半期純利益計上の結果として利益剰余金が74百万円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で検討した結果、平成28年2月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期累計期間での、四半期財務諸表における影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,193,358	2,965,566
受取手形及び売掛金	5,397,051	4,256,916
電子記録債権	246,498	217,205
商品	704,969	694,407
貯蔵品	5,456	5,476
その他	70,496	103,822
貸倒引当金	△7,505	△8,366
流動資産合計	9,610,325	8,235,027
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	246,588	235,089
土地	1,506,980	1,506,980
その他(純額)	101,336	96,042
有形固定資産合計	1,854,905	1,838,112
無形固定資産	10,154	9,638
投資その他の資産		
その他	956,060	939,742
貸倒引当金	△69,499	△78,036
投資その他の資産合計	886,560	861,706
固定資産合計	2,751,619	2,709,458
資産合計	12,361,945	10,944,485
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,959,901	4,496,582
短期借入金	170,000	170,000
1年内返済予定の長期借入金	85,030	93,324
未払法人税等	50,704	52,782
賞与引当金	36,600	98,000
その他	271,825	199,142
流動負債合計	6,574,061	5,109,831
固定負債		
長期借入金	117,510	85,019
役員退職慰労引当金	99,469	106,593
資産除去債務	24,003	24,307
その他	92,752	97,591
固定負債合計	333,735	313,511
負債合計	6,907,796	5,423,343

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,134	885,134
資本剰余金	1,316,174	1,316,174
利益剰余金	3,354,213	3,428,422
自己株式	△121,275	△121,342
株主資本合計	5,434,247	5,508,389
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,901	12,752
評価・換算差額等合計	19,901	12,752
純資産合計	5,454,148	5,521,142
負債純資産合計	12,361,945	10,944,485

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	12,818,375	12,436,517
売上原価	10,722,724	10,302,234
売上総利益	2,095,650	2,134,282
販売費及び一般管理費	1,866,788	1,938,627
営業利益	228,862	195,655
営業外収益		
受取利息	3,647	3,590
受取配当金	1,918	741
受取賃貸料	7,360	8,173
仕入割引	40,055	40,380
その他	11,298	7,964
営業外収益合計	64,280	60,849
営業外費用		
支払利息	2,344	2,608
賃貸費用	1,225	898
売上割引	9,567	9,669
貸倒引当金繰入額	5,175	3,410
その他	781	293
営業外費用合計	19,093	16,879
経常利益	274,050	239,626
特別利益		
固定資産売却益	238	370
特別利益合計	238	370
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	1,540	172
特別損失合計	1,540	172
税引前四半期純利益	272,748	239,824
法人税、住民税及び事業税	120,400	121,678
法人税等調整額	△8,033	△21,583
法人税等合計	112,367	100,095
四半期純利益	160,381	139,728

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。